

～未来に届け1.2.3!!～

「SDGsって難しいイメージ。。。なにか面白い取り組みってないの？」

このようにお考えの方は多いはず。

私たちのまち半田市でも、SDGsの意識が高まっていますがまだまだ広く楽しんでやれてるという訳ではないのも事実。

でも、実はとてもユニークなものが存在するのです。「未来創生」って言うと大袈裟…でも「少しでもより良いまちをみんなで作ろう!」っていうとどうでしょう。面白そうに感じませんか？

そこで今回は、SDGsについて面白い取り組みを紹介しつつ、未来のことを考えるコツとその事例についてちょっとお話ししてみようと思います。

かたっ苦しいイメージはヌキにして、ちょっと一緒に未来のイメージを想像してみましょ★



一般社団法人SDGs design代表理事
SDGsビジネスコンサルタント
株式会社武田工業所 取締役
曽根香奈子 氏

■「笑顔～スマイル～」をプラス!!

未来のことを考えるって言ってもアイデアが浮かびにくいという方も多いと思います。そこでまずは、面白い取り組みを考える際のコツについてご紹介。

それは「笑顔」に着目すること。誰かを笑顔にすること。自分が笑顔になること。

「笑顔には想像をはるかに超える大きな可能性がある!」マザーテレサもこの言葉を残しています。SDGsも笑顔にも課題を解決に導く力があるからです。

■ユニークな取り組み「大量の水を転がして運ぶhippo roller」

蛇口をひねればいつでも安全な水を利用できる日本です。世界では水を確保するために大変な労力がかかる地域がまだまだ多くあります。アフリカやアジアでは何kmもの距離を20kgもあるバケツを頭の上や肩にのせて数往復しています。その労働をしているのは女性や子どもが多く、身体を壊してしまうこともよくあるそうです。

そんな状況を改善するために、南アフリカの2人のデザイナーが考えた1つが「hippo roller」。グラウンドの整備に使う整地ローラーのようなシンプルなデザイン。ローラー部分に90リットルまで水を入れることができ、ハンドルを押してローラーを転がせば水を運べるというものです。水を満杯に入れても女性や子どもの力で簡単に押すことができ、舗装された道でなくても問題なく転がせるように地面の凹凸に反発するような設計になっています。さらに、ローラーとしての効果により、通った道の土壌を圧縮して路面を保護する効果もあるそう!



出典: <https://hipporoller.org/>

■まとめ

どうでしたか?ちょっと世界に目を向けたら面白い事例はたくさん!

hippo rollerのように、通った後にはみんなの笑顔が増えていく。それはほんの小さなアイデアとデザイン、そして誰かの笑顔を増やして行きたい!という思いが世界をよりよく動かしています。

私たちの身の周りにも

「もっとこうしたら楽しくなるんじゃない?」

「この子たちを笑顔にしたいな」

っていう場所があるはず。さあ一緒に少しでも視野を広げてみましょう。

曽根さんの今月の一言。

『笑顔で増えるSDGs!』



自分も相手ももっと笑顔。笑顔が増えていく世界って考えただけでもワクワク!特に女性やお子様たちが無意識でも抑圧されてた風習やシステムをひっくり返してしまえば、知らず知らずにパワーが広がります。まずは自分が笑顔でいられる環境づくりから!